

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



臨時常任理事会

福山支部 2 月例会

新刊紹介

青年部会より

新役員紹介 株式会社広瀬印刷 瀬尾 淳

夢メッセ基調講演 戸谷 有里子 氏

「現状から脱却! 働き方改革、活躍推進!」

第 62 回広島県印刷優勝野球大会開催案内

事務局だより ●組合の動き

「原爆ドーム前のフェニックス」

第 14 回印刷文化典記念植樹 (昭和 40 年)

皆さん覚えておられる方がいらっしゃいますでしょうか。昭和 40 年 10 月 15 日～ 19 日の 5 日間開催された「印刷文化典」。当時の広島グランドホテル、中国新聞社、体育館、中央公会堂、出島中小企業団地、平和記念館等を会場とし機材展を含んで開催されたものです。市中パレードなどがありかなり大がかりの文化典のようでした。

その中で、上記写真のフェニックスと記念碑が、原爆中心地の元相生橋たもとの原爆ドーム構内に建てられました。写真奥の電車通りを隔てた先に見える建物は、広島商工会議所です。

おりしも、昭和 62 年から開始した全日本印刷文化典の第 34 回 (2022 年) が広島県で開催されることになりました。皆さまのご協力によりぜひ成功したいものです。

【臨時常任理事会】

2月5日(火)午後1時30分から、広島印刷会館会議室に於いて、臨時常任理事会を役員全員の8名が出席し開催された。

始めに中本実行委員長より「今日、臨時で開催させていただいたのは、賦課金改定と2022印刷文化典広島大会へ向けての取組みをどのようなことを行ったら良いか、皆さんと打ち合わせをしたいということで

集まりいただきました。いずれにしても組合員全員のご協力が無ければ成功できません。知恵を出し合って良いものにしましょう」と挨拶があり始まった。

議題

1. 賦課金改定について
31年度の総会の議案として取り上げる
2. 2022印刷文化典広島大会開催に伴う諸準備等について
3. その他

【福山支部2月例会】

ワークショップ「今年度の各部の活動報告」

2月13日(水)、福山支部価値組委員会の2月(第190回)例会を開催しました。

今回は「各部の活動報告 ー楽しかったこと、面白かったこと。そして。。。」と題してのワークショップ例会でした。今年度の振り返りと来年度に向けてどう進めていくかを参加メンバーで意見交換。

今年度の主な活動として、夢メッセでの担当セミナー、笑顔のカレンダー制作、そして地元専門学校さんでの出前授業と3つの柱がありました。活動してみて気づくこと、そして来年度に向けてこのままでよいのか?今後の計画についても具体的なものから夢に近

いようなものまで活発な意見交換が出来たのではないのでしょうか。

みんなでいろいろ話してみることで価値組の今後の活動も動き出していける気がしています。

そんな2月のワークショップ例会でした。(占部)



【新刊紹介】

印刷発注実務&費用積算の決定版

『印刷料金 2019 年版』 発刊
— 製本価格・用紙価格 —

「印刷料金 2019 年版」は、印刷物製作に関わる料金・積算手法の解説、各種の積算例などを掲載し、印刷物発注・受注に関わる方々の印刷費積算のための資料として毎年発刊されているものです。

本誌では、2014年版のデジタル印刷料金(POD)、2017年版のフルフィルメント(発送サービス)料金に続き、2018年版より「クリエイティブワーク」の概要掲載を開始しました。

この「クリエイティブワーク」はコミュニケーション戦略の策定活動を指し、全日本印刷工業組合連合会と連携のもと、「クリエイティブワーク」に関する積算体系検討の議論および調査を実施した結果を掲載しております。

さらに、価格情報に加えて印刷発注実務の基礎知識や、印刷を発注する際の最新の知識や注意点など実務に役立つ情報も掲載しております。印刷の発注実務の知識から費用積算のすべてがわかる印刷発注には欠か

せない一冊です。

今回は、下記の事例について特集が組まれています。

- 1) 官公需における印刷物に関わる知的財産権について
- 2) デザイン業務でのDTPとWebのデータ共有
- 3) クリエイティブワークの受発注・積算に関する基本的な考え方

～ 印刷関連サービス積算体系

検討委員会の活動報告 ～

- 価 格 本体 3,703 円 (消費税込み)
- 体 裁 B 5 版 385 頁
- 問合せ 一般財団法人 経済調査会
TEL 03 - 5777 - 8212



【青年部会より】

一年間の部会活動を振り返り…

青年部 部会長 小下 壮嗣

平成30年5月に青年部会長の拝命し早10ヶ月が過ぎました。

■高知大会

今年度の青年部会活動としては先ず、10月5・6日に全日本印刷文化典高知大会への参加で今大会は部会より7名を動員しました。

■夢メッセ

10月26・27日は、第14回2018印刷産業夢メッセが開催され今回より会場は広島ガーデンパレスとなり新たなスタートの開催となり我々青年部のセミナーも今後の課題点など見つかりました。

■中国ブロック協議会

11月に開催する全青協中国ブロック協議会鳥取県(ANAクラウンプラザホテル米子)に向け全青協中国ブロック担当副議長の役目として各県工組青年会部会長へ直々に協議会参加動員依頼の行脚を行いおかげをもちまして初年度のブロック協議会を無事行う事が出

来ました。今年度全青協事業テーマ「ビジネスモデルデザイン」～2030年に輝く産業を目指す～を元に参加頂いた各地区青年会員の皆様へ全青協事業の趣旨をご理解頂けたかと思っております。

■全国協議会

平成31年2月9日に第32回全国青年印刷人協議会全国大会がグランドニッコー東京台場で開催され青木議長の挨拶に始まり佐藤尚之氏による「ファンベース」講演が行われました。引き続き青木議長より2019年度の事業テーマ「エンゲージメント思考とハイ・サービスの開発」が発表され各ブロックに分かれてテーブルディスカッションと発表が行われ終りに青木議長総括で閉幕しました。2019年度の全青協事業テーマは昨年の各ブロック協議会で学び考え出された「ハイ・サービス」の中より実現可能な案を抽出しそれを実践して参ります。今後も他県青年会の皆様ともより一層の連携を図り必要であれば他の青年会例会等にも中国ブロック担当副議長として積極的に参加させてもらい青年部会間の「エンゲージメント」共感・感動を共有して行きたいと思えます。



●印刷機材の総合商社

IWAHASHI CORPORATION

株式会社 いわはし

広島市中区中町1番6号 ☎730-0037
TEL (082) 247-4435(代) FAX (082) 243-5203

●営業所／山口・大阪・山陰
●岩橋電算写真株式会社／☎730-0037 広島市中区中町1番6号

HEIDELBERG

ハイドルベルグ・ジャパン株式会社

本社 〒140-8541 東京都品川区東品川3-31-8 TEL 03-5715-7377
広島営業所 〒731-0121 広島市安佐南区中須1-1-12-1301号 TEL 082-846-4180
www.jp.heidelberg.com/

【新役員紹介】

印刷業の魅力を考える

株式会社広瀬印刷

代表取締役 瀬尾 淳



この度、理事を仰せつかりました瀬尾と申します。まずは平素より組合の皆様におかれましては、格別のご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。今年、43 歳を迎える若輩者ではございますが、改めまして今後とも宜しくお願い申し上げます。

振り返れば、印刷業界に入り 18 年という日が経っておりまして。入社前は、大学の研究時代を含め自動車の開発に日々携わる生活をしていたため、2002 年に入社した当時、経営はもとより業界について右も左もわかりませんでした。また「何も知らない人間がいきなり入ってどうにかできる世界ではない」と厳しくご指導いただいたことを今でも良く覚えています。

また、入社当時は「良いものを作り続ければお客様はしっかりとついてくる」という時代でもあったため、現場の品質を一番に考え行動していました。しかし、前職の先輩より「営業人材が育っていない企業は近い将来、大きなリスクを抱えることになる」と御叱りをいただき、工場以外の業務にも積極的に関わるよう努めました。その結果、経営資源の振り分け方、人材育成の方法を学ぶ必要があると感じ、諸先輩方からのご紹介で中小企業診断士の勉強を始めるに至りました。現在、弊社は「情報発信をお手伝いする企業」という立ち位置で、情報発信の主力となる印刷事業の他、「祈りの鶴」製造をはじめとする地域発信事業や、「Indeed」を使った採用発信事業、印刷加工物の可能性を追求するノベルティ通販事業を立ち上げることができました。

さらに、数多くの中小企業と関わる機会をいただくなかで、私は印刷業を「究極の受注生産業」と考えられるようになりました。印刷を取り扱っている企業は、仕様が異なる、さらに言えば納期、工程、時には要求品質す

らも異なるものを日々受注しています。一方で、世界中で名を馳せている企業は繰り返しの受注の中で、如何に安く、高品質なものを製造していくかという努力を日々積み重ねていますが、その対象は連続生産やロット生産であることがほとんどです。

連続生産やロット生産に傾きやすい理由として、受注生産と比較して、コスト削減効果が見えやすい、労働集約型からの脱却を計画的に行うことができる、受注計画を立てやすい、数多くの経営実績があり自社へ応用できる、などが挙げられ、企業規模が大きくなるほど、その効果も大きくなります。

しかし、裏を返せば、受注生産の技術を高度化することができれば、他社はもとより、他業種にも負けない企業を作ることができ、幅広い業種に応用することで、世界中から注目される企業になりうる可能性を秘めています。さらに、日本の印刷業は「万屋」としての長年の活動の成果もあり、世界でもとりわけ受注生産の技術に磨きがかかっているように感じております。

近年では、データのクラウド化も進み工程管理をパッケージ化した IT 製品も出てまいりました。これらの製品を利用することで、IT の専門知識が無くとも生産性を高めることのできる絶好の機会ではないかと考えております。皆様と共に考え、業界全体の技術が他業種から一目置かれる存在となれば、これほど誇らしいことはないと考えております。

末筆となりましたが、広島県印刷工業組合の一員として、これからの広島県印刷工業組合と印刷産業の発展に僅かでも関わられるよう努めてまいりたいと思います。引き続き皆様のお力添えの程を宜しくお願い申し上げます。

情報を効果的に発信できる
製品・サービスをご提供いたします。

HIROSE Co., Ltd.
株式会社 広瀬印刷

〒733-0012 広島市西区中広町三丁目3番12号
TEL 082-232-2238 FAX 082-532-7500
http://www.hiroseprint.com
E-mail: seoats@hiroseprint.com

代表取締役 瀬尾 淳

私たちは新しい時代に
チャレンジしつづけます。

企画デザインから
編集作業まで
↓
DTPシステムにより
スピーディーな製版作業
↓
大小すべての印刷物に
対応する各種印刷機械



大東印刷株式会社
〒723-0052 三原市皆実4丁目5番30号
☎(0848)62-3389(代) FAX(0848)62-3399

【夢メッセ基調講演】

「現状から脱却！働き方改革、活躍推進！」 ～ 私たちが出来る新たな取り組み ～

Sorriso 代表 戸谷 有里子 氏



夢メッセのテーマ「印刷の価値を共有しあって人づくり」、スポーツでも仕事でも、その価値を共有しあって、自分たちの持っているものをより高めていくという部分では、共通するものがあると思います。この中でお話するのは「現状からの脱却！働き方改革、活躍推進！」ですが、安心してください、堅い話ではないので…。皆さんが「あっ、なるほどな」「あっ、そういうことなのだ」という感覚で聞いていただき、明日から皆さんが使えるような、何かヒントになるようなものを、お伝えできたらなと思っています。

具体的な話で、働き方改革ということに対する苦手意識は結構あると思いますが、なぜ必要なかをお話します。今年いろんな所で研修やセミナーをしています、経営者の方々、1番悩んでいるのは、人材育成と人の確保です。

実は、この業界だけではなく従業員が不足している企業がすごく多くなっています。正社員の方々が足りないよと…。全国で調査したところ、もう49.2%の会社が正社員が足りません。2年前が37.6%、それは正社員だけではなく、パートとか時短労働とかアルバイト、非正社員も既に足りないのです。そこに追い打ちをかけるように、日本政府は「今、緩やかに経済が回復しています」という、私たちには全然実感が無いことを言われながら、「働き方改革をしてください」と、こうお達しが出たわけです。

詰まるところ、この2年ぐらい前から話が上っていますが、その時は、「ふうん、何か言っているな」ぐらいな感じでおりましたし、恐らくここにいらっしゃるほとんどの方が、「ううん、まあまあ、何か言ってんな。まあ、分かるよ。働き方変えていかなければいけないとか、残業減らしたほうがいいのか、分かります。でも、言っても、私たちの業界は受注産業ですし、お客様があってだから、そんなに好きに思うようにもいかないですから」と思ってきたのではないのでしょうか。

実際に私も、それこそ皆さんと同じように営業をやっている時に、社長から「残業をなんとか、もうちょっと減らすようにしてかなあかんで」と言われると、「分かっていますよ。できるのだったらやっていますけれどね。でも、お客様から言われるから仕方がないじゃないですか」とか、ブーブー言っていたわけですよ。ですけれども、言ってももう仕方がなくなってきたのです。現実には多くの企業に、働き方改革の波がグッと押し寄せてきたのです。この波に乗らないと、私たちの業界全体があまりよろしくない状況に今後なっていくですよ。ですので、今後は働き方改革というのもちっと逃げ切れない状況になってきたので、少しずつでも取り組んでいきましょうねというお話です。

では、この働き方改革ってなんでしなければならないのか？ということ。どういうものかというのを簡単に説明させていただきます。2016年8月、安倍内閣が『一億総活躍社会の実現』に向けて進められた改革です。日本の生産年齢人口が総人口の減少を上回るペースで減少し、国際社会の中での日本の位置がちょっと衰退していく方向性になります。なので、日本全体として本腰を入れて労働力不足に対して改善していかないと、日本としても地位も下がってしまうので、競争していけなくなるので、やらないといけませんよということでスタートしました。

今、業績が良いとか悪いではなくて、人手が足りなくて倒産している会社がどんどん増えているんです。実際に、2013年から去年の2017年の段階で3倍近くになっていて、今年の上半期でも去年を大幅に上回る件数が統計としても出ている。なおかつ、その倒産している企業はサービス業。要は、接客をする会社とか建設業、人手がいるわけです。営業職が必要な業界、ここがどんどん倒産しています。それを聞くと、ちょっとひとごとじゃないかと。今は人がいるからなんとなく当たり前に思っていますが、これがそのうち、本当に手が出なくなるような状況になってから打つても駄目です。皆さんがこれに取り組まないとこんなこともあり得ます。今からでも手を打っていきましょうねということです。

印刷業界の現状はどうですか。具体的に見ていきますと、主力、営業戦力がベテラン化。どうしても働いていらっしゃる方全体の年齢が上がっているのですから、若手人材不足で若手の方が足りません。1番課題にはなっているのは、男性がもう既に足りない、女性の営業というのまだまだ私たちの業界に関してはちょっと少ない。それでも入ってきたけれどもすぐにやはり辞めてしまう、離職率が高いという問題とか労働時間ですね。これはもう今までもずっとそうでしたけども、長時間労働が当たり前、日常的な残業が出てしまうという。これもお客様ありきなので、コントロールできないという部分もあるかと思っています。

あと1つは、受注単価の金額のダウン、受注量が少なくなった。これは私たちが一生懸命取り組んできた結果なのですが、残念ながらこのようになったというのは、今までは印刷技術というのが、もっと良くなるようにと取り組んできて、それはそれで素晴らしいなあとは思っていましたが、技術が進歩したことで、受注単価がどんどん落ちてしまっている。私が会社に入った頃は完全にフィルムです。ちょっと前だったら版下という物を使ってですね。そういう業界の中で、1個の仕事をして20万、30万だっ

た物が、今でしたらオンデマンドで2万、3万になってしまうというのが普通にあるわけです。それを同じように20万、30万受注しようと思ったら数が必要になってきます。ということになるので、また労働力がいるという循環になっているわけです。私たちの仕事、業界において、労働力不足とか生産性の向上という部分はやはり直結し、かけ離れていないなということなのです。

では、私たちはどうすればいいのか、お伝えするポイントは大きく3つです。女性の活躍推進とシニア活躍推進、そして社員の育成です。今後は、外国人の受け入れとか、AIの活用というようなことも必要があると思います。

実際に私、ビジネスマナーの仕事も春先にしていますが、去年ビックリしたのが、「新入社員研修をしてください」「はい、分かりました」と言ってお仕事をいただいて行きました。すると会場に40人、全員中国人なのですね。「あっ、すみません。私、中国語しゃべれません。えっ、どうしましょう」って言ったら「大丈夫です。日本語で研修してください」「えっ、日本人でも難しい敬語を中国人の方に大丈夫ですか」みたいな感じでしたが、そういうことに、もう既になってきています。それは東京でしたが、実際に人手が足りないので海外インターンですね。そういう前向きな方々を受け入れるという会社も既にありますが、しかし、ハードルは高いです。ですので、まずはこの3つの点について、身近なことからやっていきましょう。

まず、女性活躍推進ですが、産休の制度とか育休の制度を作ればいいのかという問題ではありません。まず、女性に活躍してもらうにはどういうことが必要かということを考えていくのです。「女性社員、どうですか」「優秀ですよ。いいですね、最近の女性社員は優秀で前向きやしね、いいですよ。お客様にも結構好評なのです、好感とかあっていいです」とお話を聞いたりするのです。「じゃあ、なぜそれほど女性が前向きで優秀だし、やる気もあっていいよってことなのに、どんどん採用していかないのですか、前向きじゃないのですか」とお話を聞きますが、「うん」と、ちょっと口が固くなりますが、では、なぜ積極

的に取り組まないのか、取り組めないのか。下手したらちょっと腰が引けていませんかということなのです。なぜかと言いますと、その積極的でない理由は「私たちの業界は、物がある物を売っているのではないのです。お客様の要望にお応えして1から物を作っていくので、覚えることがすごくたくさんあるのです。ですので、一人前になるのにめちゃくちゃ時間がかかります。商品だったら商品のことを覚えてたらいんですけど、そうではありません。何百、何千通りという印刷物を作りますから時間がかかります。まあ、一人前になるのに3年かかって、ちょっとそれなりにできるようになったなと思ったら、女性の場合はやはり結婚とか出産とかそういう時期になってしまう。そうすると、やっぱり今まで一生懸命育てたのにということになり、だったら、男性の方がいいのかなと思ってしまうのですよ」とか「もしそれを乗り切ったとしても、産休をどうするか、産休が取れたとしても、その期間の人材を確保できないじゃないですか。どうしたらいいですか」というお話が出たりとか、そこも乗り切ったとしましても、そのあとに職場に復帰した。でも、やはり先ほども言ったように、自分ではコントロールできない部分で訂正が入ったりとか変更が入ったりとかするので、やはり時間がコントロールできない。仕事でもコントロールできないものが、今度は子供に熱が出たって言ったら、慌てて帰らないといけないわけです。その時にどっちもコントロールできない。そうするとやはり支障が出てくると。

これはよく言われます。「女性は感情的で扱いにくいよ」と。私も多分、現役の頃は言われたと思います。男性と同じ基準で同じように行動できる人しかこの業界ではやっていけないよということが言われていたのです。

このあいだも女性の方の研修をやっていた時に、女性が女性の部下をどう指導したらいいのかという話になってきたりしているわけです。なので、決して男性が女性をどう取り扱ったらいいかというレベルではないということになるのです。「なんかゴチャゴチャ言われると、もうやっぱり面倒くさいな。だから男性でいいのです」というところに陥ってしまう。女性も「だから今までの通りだったら働けないのです」ということで、結局前に進まないと言うのです。ですが、もう、人手が足りなくなるのです。



世界に広がる **kingyo** のネットワーク

ゴムロール・ゴムブランケット
ゴムのことならおまかせ下さい!

○営業拠点
■製造拠点
▲研究所

株式会社金陽社広島営業所
〒725-0002 広島県竹原市西野町1561-1
☎0846-29-1011 FAX0846-29-1229

RICOH Pro C7210s/C7200s
ネオンイエロー・ネオンピンク・ホワイト・クリア 印刷対応
最大360g/m²の厚紙印刷対応
330.2×1,260mm長尺印刷対応
レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP

ビジネスを変革する表現力

Value special Color

リコージャパン株式会社 PP事業部 中国グループ

〒730-0013
広島県広島市中区八丁堀3-33 広島ビジネスタワー15F
TEL: 082-511-2475 FAX: 082-511-2702

実際に東京、大阪になりますと、印刷会社さんが求人をするとおもしろいことが起こるのです。「先生、最近うちの会社は女性に大人気ですよ。募集するとね、女の子ばかり来るのです」「そうですか、大人気ですか。で、男性は?」「いや、男性は来ませんね」。ですよね、はい。「社長、冷静に考えてください」とお話しますけど、違うのです。実は、女性がもともとこういうものづくりをするのは好きなので、もちろん来ますけれども、男性の関東・関西方面は、もう既に大手企業の方々の人材が足りないのでガサッと採っています。だからもう中小企業には、既に男性を募集しても来ない。これは印刷業界以外でも、このあいだ製薬会社さんでも研修をしましたが、その時も「大手メーカーだったらあれですけど、小さい所とか中小企業になってくるともう本当に来ないのです」と。なので、私たちは男性がいいとか女性がいいではなくて、私たちの業界と一緒に働こうとか、前向きな人たちが働ける環境を作っていくないと、今後はなかなかやっていけないですよというそういう考えです。

じゃあ、何か改革をしなければ、ポイントをお伝えします。女性活躍推進を進めるためのポイントは4つあります。1つは、改革の目的を共有する。そして2つ目は、課題を掘り下げて具体的な手段に落とし込む。そして、現状の属人化を回避して、業務の細分化から多能工化する。そして4番目が、ライフワークの共有ということです。この中でもここが1番重要です。どうしても女性活躍推進と言うと、「女性を活躍させましょうね、前に出しましょうね、女性を輝かせましょうね」みたいに捉えられるのですが、いやいやいや、こう言う女性も嫌ですよ。縛られたくありませんし、輝きたくないですし、普通に働きたいです。そんなのを多々聞きます。そうではありません。女性活躍推進が目的ではなくて、これは手段です。私たちが120%で常に走り続けなくちゃいけない状況ではなくて、女性が100%じゃなくても50の力とか60の力でも一緒にして、皆さんが安定した働き方をするための手段でしかありません。だから、男性でも「いや、僕は関係ない」とか、女性でも「私は子どもをもう産んだから」とか「私はもう子どもを産まないから」とかそういう問題じゃないのですよ。皆さん全体に関わる問題なのです。ですので、皆さんがそういう概念をしっかり持っていて、それを社員の皆さんで共有しないと「いや、自分には関係ないよ」「僕には関係ないよ」となりがちですよということです。

では、これをどのように取り組んでいったらいいのか、もう少し具体的にしていきます。1つ目が、今言った目的を明確にしました。何のためにそれをしているのかということ具体的にします。そして現状の把握。今どういう状態ですか、と現状をしっかり把握します。何が変えられないのか、なぜ女性が働けないのかとか、なぜ残業が減らないのかとか具体的にしていきます。そして、どうなればいいのか、課題が結構出てきますから、じゃあ、それはどうなればいいのか、どうなるのか、を具体的にしてもらって、そのギャップ、そこを明確にします。そして、そのギャッ

プを埋めるための手段を具体的にまた考えて、それをあれもこれもやるのではなく、いろんな手段が見えてきますので、その中で優先順位、段階に分けて自社でできることから取り組んでいく。この流れがすごく重要ですよということなのです。

じゃあ、先ほど上がったというのは、早く一人前にしてほしい、辞めないでほしい、休暇とか人員確保とかこういうのがズラズラっと出てきましたね。これを具体的にシミュレーションしていきます。まず、早く一人前にするってどうしたらいいの。今まで3年かかって覚えていたものを、いきなり1年で覚えられるかということ、覚えられませんか。覚えられたらとっくに昔から覚えているわけですよ。じゃあ、その豊富な知識をどうするかということですけれども、まず、私たちの現状としては、形がないものを1から作り上げるので、つまり知識が必要。印刷と言っても多岐にわたります。紙でもなんでも種類があります。印刷機械も、オフも輪転もシルクも、グラビアとか何でもいろんな機械があります。今はオンデマンドも出てきていますし、メーカーさんによっても違いますし、印圧とかも全然違いますし多岐にわたります。それにプラス、加工です。表面加工から後加工、いろんな加工ができるわけなので、それを組み合わせるとすごいわけですよ。同じものを同じように作っていることのほうが少ないぐらいです。実際にそうですね。

じゃあ、その中で、その多くは組み合わせも全てが正解じゃない。私も結構ミスしました。印刷してみると、なんか色が変わったのが後加工してみたら定着しなかったとか、はい、よくありますよ。機械二スしたらひつついてしまったとかね、あります。その辺を、何でもかんでもいいわけじゃないからこれがまたややこしいわけです。なおかつ、細かい金額設定も全部違うわけです。そりゃあ時間がかかりますよ。現状そんな状況なのが分かりました。豊富な専門知識が必要、膨大な知識、経験を得るのは時間がかかります。現状から、今度は理想。じゃあ、どうなるかということですが、早く一人前になって、早く稼げるようになってほしいのです。しかし、早く一人前になって、何が一人前なのか具体的に明確にしないと駄目ですよということです。

【以後、まだまだ講演は続きますが、冒頭の一部を掲載しました。すべてを読みたい方は各支部長さんに原稿を渡していますのでご相談ください】



広島県印刷優勝野球大会開催のご案内
みんなで楽しく 第62回目!
 参加チーム大募集

今年も恒例の、広島県印刷工業組合主催・広島県印刷野球同好会主幹による「第62回広島県印刷優勝野球大会」が、開催スケジュールのとおり開催されます。

昭和29年から始まって、皆さまにご協力をいただき今回まで続いている伝統ある大会です。多くの参加チームを大募集します。

強弱は関係ありません、親睦を深めるよう多くの方が参加することに意義があります。ぜひ、チャレンジ精神で多数のご参加をお願いします。1事業所から2チーム可能と、自分たちも参加したいけど人数が揃わない、でもやりたい。そんな人たちが寄りあって1つのチームとして参加しても構いません。野球が好きでたまらない仲間が増えたり、友達ができたり素晴らしいことです。

2日目は、草津公園球場です。新緑の五月晴れの日曜日、老若男女、選手、応援団が一堂に集い、選手はもちろ応援の人も体を動かし、大声で声援、リフレッシュ。お昼のお弁当も美味しくいただき、ワイワイガヤガヤ楽しみましょう。
 (花田)



開催スケジュール

開催日 1日目: 5月12日(日)

場 所: 安佐南区八木地区
 太田川河川敷グラウンド

開催日 2日目: 5月19日(日)

場 所: 広島市西区庚午南 草津公園野球場
 注. 予備日5月26日(日)

八木地区太田川河川敷グラウンド

申込締切日: 3月20日(水)

主 将 会 議: 4月 5日(金) 18時30分

広島印刷会館 会議室
 (広島県印刷工業組合)

事務局だより

◎組合のうごき

2月	1日	経営革新マーケティング委員会	東京
	5日	臨時常任理事会	印刷会館
	6日	PAGE2019 開催(8日まで)	サンシャインシティ
	8日	全青協正副議長会	東京
	9日	全青協全国協議会	東京
	15日	中国地区印刷協議会(下期)	岡山
	20日	2019 夢メッセ第1回三役会	印刷会館
	27日	第6回常任・第6回拡大理事会 働き方改革を実現するセミナー 常設委員会合同開催	印刷会館

3月	4日	産業戦略デザイン室会議	東京
	18日	福山支部勉強会	福山
	26日	第6回全印工連常任役員会	東京
	27日	第7回常任理事会 2019 夢メッセ第2回三役会 第7回拡大理事会	印刷会館

紙の未来を拓く...



株式会社 豊田紙販売

代表取締役社長 豊田 栖 司

本 社 〒740-0022 岩国市山手町4丁目2-40

広島支店 〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2-7

岡山支店 〒701-0301 都窪郡早島町矢尾825-2

TEL(0827)24-3457/FAX(0827)24-1214

TEL(082)270-5155(代)/FAX(082)270-5166

E-mail:toyota24@ruby.ocn.ne.jp

TEL(086)250-2345/FAX(086)250-4567